

—総括表—

◆ 事業計画

地域の現状と今後の方向性

令和4年3月末の人口データによると、エリア人口は11,688人(うち65歳以上3,438人)であり、高齢化率は29.41%と住民の高齢化は加速している。地域の特徴であるいわゆる団塊の世代が多く住んでいることが、高齢化率の急上昇の要因である。半面、介護認定率は13.23%と市内包括圏域で一番低く、元気な高齢者が多い地域である。
霧が丘地区の住宅整備から40年余りが経過し、住民の高齢化の加速に伴う様々な課題が予測され、住民主体の見守りネットワーク事業の継続や、つながりづくり、介護予防、認知症予防、支え手としてのボランティア活動の仕組みづくりが課題である。
霧が丘地域ケアプラザでは、「霧が丘まちともプラン」と名付け、①いきいきと暮らす②仲間とつながる③学んで備える④安心して暮らすの4つのテーマを目標に、専門性を活かしつつ地域と共に取り組むことで、住民主体型で継続性のある取り組みが地域資源となることを目指していく。また今後の生活を見据えた老い支度準備や成年後見制度等の活用で、老いをポジティブに捉えられるよう支援に取り組むことを目標にしてい。ICTを活用し、地域の情報を積極的に発信していく。

今年度の重点的な取組

新規	継続	—具体的な取組内容—
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	「霧が丘健康チェックの日」を保健活動推進員と協力して開催し、健康づくり・介護予防の意識を高める。毎月開催することで、地域の見守りの活動につなげていく。 基本メニューに加え、特別メニューとして歩行分析、ベジチェック、体力測定を開催し、新規の参加者を増やす。
<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	子育て支援事業として近隣保育施設(まなびの森保育園)と連携し、「ムーブメント活動」を取り入れた新規講座「もくもくプラス」を開催する。親子遊びを通して、できる喜びとやりたい気持ちを育てるとともに療育相談ができる場とする。
<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	障害児者と地域住民が交流できる「霧が丘あおぞら・ほっとる一む」を開催し、ケアプラザが障害児者のサードプレイスとなるように、また専門相談が受けられる場とする。また、地域住民が得意な活動でボランティア活動ができる場としてマッチングする。
<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	横浜市「チームオレンジ」モデル事業として、霧が丘キャラバンメイト連絡会を継続開催し、認知症サポーター養成講座が自治会や地域住民等さらに活動が広がるようにする。認知症を発症しても霧が丘でなら安心して住み続けられるような町になるよう支援していく。
<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	単位自治会やUR管理組合等と連携し、出張相談会を開催する。地域の身近な場所で健康チェックや各種相談を受けられる体制を整える。

◆ 事業報告・事業実績評価

振り返り

地域のニーズを模索し、地域に寄り添った支援を行った。移動販売の開設支援は、住民同士の交流や見守り、サロンの開催など自主的な活動の機会を創出した。UR賃貸住宅における出張相談会の開催、サービスBの事業の立ち上げの支援、高齢者対策懇談会の会議への出席、民生委員とケアマネジャーとの交流会の企画などの多角的に地域の課題に関わることができた。地区別計画推進会議では新たな担い手発掘という、共通の課題をテーマとして話し合うことができた。その他、ケアプラザ内の事業では「あおぞらほっとる一む」で障害者と地域住民の交流の機会を設けることや、近隣の保育園との共催で「ムーブメント活動」を取り入れて子育て支援を行うことができた。「健康チェックの日」では歩行分析を新規に取入れ介護予防を強化することができた。個別支援では困難ケースが増加する状況であったが、区や社会福祉協議会その他連携機関と協働して対応することができた。後見制度が必要なケースや虐待疑いのある世帯のケースなど区の担当者や社会福祉協議会、ケアマネジャーなどと情報を共有し対応した。高齢者に限らず、課題がある住人の緊急時の対応についても地域ケア会議を開催し見守り体制を確認することができた。

区からのコメント

今年度も多くの事業を企画・実施いただいたほか、地域に寄り添った支援を行っていただいた点を評価しています。移動販売の開設支援では、地区別推進委員会の場を通じて、参加者の声を丁寧に拾っていただき、結果的に住民同士の交流や見守り、サロン開催など様々な結果に結びつきました。地域課題をしっかりと分析・把握されたうえで、高齢者を対象とした事業のほか、子育て世代や障がい者等、幅広く積極的にアプローチし、多くの事業を実施しました。また、地域及び支援者のネットワーク構築にも尽力していただきました。引き続き地域住民・行政・関係機関と密にコミュニケーションを取っていただき、事業実施から見えてきた課題等を次年度以降の事業計画につなげてください。

令和5年度 霧が丘地域ケアプラザ事業計画書・事業報告書(施設運営、介護保険事業)

1 施設の適切な運営について

	公正・中立性の確保について	コンプライアンスへの対応について
取組計画	公共施設であることを常に念頭に置き、住民、地域団体、サービス事業所等に対して、公正・中立な立場で業務を行なうように努める。公正・中立な対応を図るため、利用者が事業所を選択する際には、オリジナルの「サービス事業所一覧」を活用し、事業所の偏りがないようにする。	事業を運営する際には、事故を予防するよう十分配慮するとともに、万が一事故が起きた際には、迅速・的確に対応する。個人情報扱う際には、保護の重要性を認識し適切に取り扱い、個人の権利利益を侵害することのないように努める。
実績	介護保険のサービスの導入時には、公正中立な対応となるように霧が丘包括独自の「サービス事業所一覧」と「ハートページ」を活用した。チラシの配架では公共性が保てるように、営利目的のチラシは配架しないようにした。	コンプライアンスを常に意識できるように緊急時対応研修や、個人情報保護研修を行った。事故が起きたときは迅速に区担当者と法人事務局に報告し対応する。また、ヒヤリハット報告書で法人内で展開し、リスク管理をしている。

2 指定介護予防支援事業、居宅介護支援事業

	指定介護予防支援事業 第1号介護予防支援事業	居宅介護支援事業										
目標	プランに地域のインフォーマルサービス等を組み込む等、地域の特性を生かし、「心身機能」「活動」「参加」にバランスよくアプローチする支援を行っていく。	地域との「顔の見える関係」や「つながり」を大切に、利用者様自身の立場に立ち、住み慣れた地域でその方らしく、より自立した生活を過ごしていただけるよう支援していく。										
職員体制	管理者 1名(兼務) 社会福祉士 1名 保健師 1名 主任介護支援専門員1名 プランナー1名	管理者 1名(兼務) 主任介護支援専門員 1名 介護支援専門員 2名										
契約者数	4月	5月	6月	7月	8月	9月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
	76	78	86	80	87	84	74	72	76	75	75	80
	10月	11月	12月	1月	2月	3月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
	81	80	82	81	80	80	80	82	85	82	82	84

3 通所系サービス事業

	通所介護	横浜市通所介護相当サービス
目標	生活基盤を整えるサービスを行い、在宅生活の継続をサポートする。	他者との交流や体操等に取り組み、介護度維持につなげる。
実施体制	【実施日数】 月曜日～土曜日 【提供時間】 9:30～18:00 【定員】 35名	

令和5年度「霧が丘地域ケアプラザ」
収支予算書及び報告書（一般会計）＜地域活動交流＞

(単位：円)

収入の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料	19,894,805	1,433,668	21,328,473	21,328,473	0	横浜市より
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）			0	235,710	△ 235,710	
雑入	0	0	0	0	0	
印刷代			0	0	0	
自動販売機手数料			0	0	0	
その他			0	0	0	
その他	3,990,000		3,990,000		3,990,000	
収入合計	23,884,805	1,433,668	25,318,473	21,564,183	3,754,290	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	13,010,805	0	13,010,805	9,920,107	3,090,698	
本俸	10,089,805		10,089,805	7,984,214	2,105,591	
社会保険料	1,400,000		1,400,000	913,382	486,618	
手当計	1,500,000		1,500,000	1,006,714	493,286	
健康診断費	21,000		21,000	15,797	5,203	
勤労者福祉共済掛金			0	0	0	
退職給付引当金繰入額			0	0	0	
その他			0	0	0	
事務費	4,600,000	0	4,600,000	2,780,456	1,819,544	
旅費	120,000		120,000	38,440	81,560	
消耗品費	1,885,000		1,885,000	823,330	1,061,670	
会議開費	50,000		50,000	0	50,000	
印刷製本費	50,000		50,000	0	50,000	
通信費	700,000		700,000	477,375	222,625	
使用料及び賃借料	0	0	0	0	0	
自販機目的外使用料（横浜市への支出）			0	0	0	
その他			0	0	0	
備品購入費	50,000		50,000	0	50,000	
図書購入費	100,000		100,000	0	100,000	
施設賠償責任保険	300,000		300,000	250,640	49,360	
職員等研修費	300,000		300,000	18,800	281,200	
振込手数料	35,000		35,000	40,352	△ 5,352	
リース料	250,000		250,000	70,881	179,119	
手数料	130,000		130,000	386,745	△ 256,745	
地域協力費	80,000		80,000	64,831	15,169	
その他	550,000		550,000	609,062	△ 59,062	
事業費	760,000	0	760,000	818,789	△ 58,789	
運営協議会経費			0	0	0	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）	760,000		760,000	818,789	△ 58,789	
その他			0	0	0	
SNSによる広報業務等モデル実施（追加）	44,000	0	44,000	44,000	0	
SNSによる広報業務等モデル実施（追加）	44,000		44,000	44,000	0	
管理費	4,998,000	0	4,998,000	3,906,828	1,091,172	
光熱水費	2,200,000		2,200,000	1,673,333	526,667	
清掃費	1,600,000		1,600,000	1,517,180	82,820	
機械整備費	70,000		70,000	71,270	△ 1,270	
設備保全費	454,000	0	454,000	571,009	△ 117,009	
空調衛生設備保守	52,000		52,000	101,716	△ 49,716	
消防設備保守	50,000		50,000	197,048	△ 147,048	
電気設備保守	195,000		195,000	0	195,000	
害虫駆除清掃保守	37,000		37,000	18,826	18,174	
駐車場設備保全費			0	0	0	
その他保全費	120,000		120,000	253,419	△ 133,419	
共益費			0	0	0	
その他	674,000		674,000	74,036	599,964	
修繕費	474,000		474,000	1,828,949	△ 1,354,949	予算：指定額
公租公課		0	0	0	0	
事業所税			0	0	0	
消費税			0	0	0	
印紙税			0	0	0	
その他			0	0	0	
その他	42,000		42,000		42,000	運営協議会経費
支出合計	23,884,805	0	23,884,805	19,299,129	4,585,676	
差引	0	1,433,668	1,433,668	2,265,054	△ 831,386	

自主事業費 収入	180,000	0	180,000	235,710	△ 55,710	
自主事業費 支出	760,000	0	760,000	818,789	△ 58,789	
自主事業 収支	△ 580,000	0	△ 580,000	△ 583,079	3,079	

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	0	0	0	0	0	

※各大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合もあります。

令和5年度「霧が丘地域ケアプラザ」
収支予算書及び報告書（一般会計）＜包括・介護予防・生活支援＞

(単位：円)

収入の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料【包括】	25,194,229		25,194,229	25,194,229	0	横浜市より
指定管理料【介護予防】	154,000		154,000	154,000	0	横浜市より
チームオレンジ事業	300,000		300,000		300,000	横浜市より
指定管理料【生活支援】	5,866,288		5,866,288	5,866,288	0	横浜市より
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【包括】			0		0	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【介護予防】			0	126,000	△ 126,000	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【生活支援】			0		0	
雑入	0	0	0	0	0	
印刷代			0		0	
自動販売機手数料			0		0	
その他	0		0		0	
収入合計	31,514,517	0	31,514,517	31,340,517	174,000	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	26,483,117	0	26,483,117	26,289,587	193,530	
本俸	16,941,117		16,941,117	15,887,212	1,053,905	
社会保険料	3,500,000		3,500,000	3,053,838	446,162	
手当計	6,000,000		6,000,000	7,332,691	△ 1,332,691	
健康診断費	42,000		42,000	15,846	26,154	
勤労者福祉共済掛金			0	0	0	
退職給付引当金繰入額			0	0	0	
その他			0	0	0	
事務費	1,713,700	0	1,713,700	2,915,000	△ 1,201,300	
旅費	50,000		50,000	103,392	△ 53,392	
消耗品費	500,000		500,000	415,884	84,116	
会議贈い費			0	0	0	
印刷製本費	20,000		20,000	0	20,000	
通信費	450,000		450,000	444,451	5,549	
使用料及び賃借料	0	0	0	0	0	
自販機目的外使用料（横浜市への支出）			0	0	0	
その他			0	0	0	
備品購入費	50,000		50,000	0	50,000	
図書購入費	50,000		50,000	0	50,000	
施設賠償責任保険	200,000		200,000	174,552	25,448	
職員等研修費	20,000		20,000	6,319	13,681	
振込手数料	32,000		32,000	29,463	2,537	
リース料	250,000		250,000	317,461	△ 67,461	
手数料			0	710,800	△ 710,800	
地域協力費	20,000		20,000	24,398	△ 4,398	
その他	71,700		71,700	688,280	△ 616,580	
事業費	1,629,000	0	1,629,000	845,203	783,797	
協力医	630,000		630,000	336,000	294,000	予算：指定額
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【包括】	230,000		230,000	20,900	209,100	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【介護予防】	154,000		154,000	289,111	△ 135,111	
チームオレンジ事業	300,000		300,000	71,722	228,278	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【生活支援】	315,000		315,000	127,470	187,530	予算：指定額
その他			0	0	0	
管理費	1,562,700	0	1,562,700	1,038,510	524,190	
光熱水費	700,000		700,000	444,809	255,191	
清掃費	420,000		420,000	403,296	16,704	
機械整備費	18,000		18,000	18,944	△ 944	
設備保全費	160,000	0	160,000	151,781	8,219	
空調衛生設備保守	14,000		14,000	27,038	△ 13,038	
消防設備保守	13,000		13,000	52,377	△ 39,377	
電気設備保守	53,000		53,000		53,000	
害虫駆除清掃保守	10,000		10,000	5,004	4,996	
駐車場設備保全費			0		0	
その他保全費	70,000		70,000	67,362	2,638	
共益費			0		0	
その他	264,700		264,700	19,680	245,020	
修繕費	126,000		126,000	116,767	9,233	予算：指定額
公租公課	0	0	0	0	0	
事業所税			0		0	
消費税			0		0	
印紙税			0		0	
その他			0		0	
その他			0		0	
支出合計	31,514,517	0	31,514,517	31,205,067	309,450	
差引	0	0	0	135,450	△ 135,450	

自主事業費 収入	80,000	0	80,000	126,000	△ 46,000	
自主事業費 支出	999,000	0	999,000	509,203	489,797	
自主事業 収支	△ 919,000	0	△ 919,000	△ 383,203	△ 535,797	

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	0	0	0	0	0	

※各大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合もあります。

令和5年度 地域ケアプラザ収支予算書及び報告書<介護保険事業分>

施設名:霧が丘地域ケアプラザ

5年4月1日～ 6年3月31日

(単位:千円)

科目	第1号介護予防支援			介護予防支援			居宅介護支援			通所介護			横浜市通所介護相当			認知症対応型通所介護			
	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	
収入																			
介護保険収入	1,800	1,789	11	3,300	3,460	-160	20,000	14,993	5,007	58,212	58,364	-152	4,059	4,210	-151	30,158	29,814	344	
その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	11,905	11,067	838	4,379	5,379	-1,000	32,831	4,789	243	
事業・負担金収入			0			0			0	6,018	6,087	-69	4,059	4,210	-151	3,283	3,012	271	
利用者利用料			0			0			0	5,524	4,444	1,080	320	1,169	-849	1,572	1,518	54	
			0			0			0			0			0			0	
			0			0			0			0			0			0	
その他			0			0			0	363	536	-173			0	177	259	-82	
収入合計(A)	1,800	1,789	11	3,300	3,460	-160	20,000	14,993	5,007	70,117	69,431	686	8,438	9,589	-1,151	62,989	34,603	28,386	
支出																			
人件費			0			0	16,000	11,662	4,338	38,229	32,489	5,740	2,440	12,634	-10,194	18,327	18,126	201	
事務費			0			0	600	520	80	4,700	4,464	236	302	1,736	-1,434	1,761	1,888	-127	
事業費			0			0	800	829	-29	13,536	9,071	4,465	863	3,528	-2,665	4,872	4,434	438	
管理費			0			0			0			0			0			0	
その他			0	0	0	0	0	0	0	183	152	31	0	0	0	52	40	12	
利用者負担軽減額			0			0			0	183	152	31	0	0	0	52	40	12	
消費税			0			0			0			0			0			0	
介護予防プラン委託料			0			0			0			0			0			0	
			0			0			0			0			0			0	
			0			0			0			0			0			0	
その他			0			0			0	0		0	0		0	0		0	
支出合計(B)	0	0	0	0	0	0	17,400	13,011	4,389	56,648	46,176	10,472	3,605	17,898	-14,293	25,012	24,488	524	
収支 (A)-(B)	1,800	1,789	11	3,300	3,460	-160	2,600	1,982	618	13,469	23,255	-9,786	4,833	-8,309	13,142	37,977	10,115	27,862	

※ 介護予防プランを他事業者へ委託する場合の取扱は、介護報酬を一旦全額収入に計上した後、他事業者へ委託料として支払う分を支出に計上してください。

※ 上記以外の事業を実施している場合は、事業ごとに列を追加して記載してください。

令和5年度 自主事業計画書・報告書

<p>■ 事業</p> <p>1：地域活動交流事業 2：地域包括支援センター運営事業</p> <p>3：生活支援体制整備事業 4：共催（1と2） 5：共催（1と3）</p> <p>6：共催（2と3） 7：共催（1と2と3）</p>	<p>■ 事業の性質</p> <p>1：優先的に取り組みが求められる事業</p> <p>2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業</p>	<p>■ 主な対象者、従たる対象者</p> <p>1：高齢者 2：障害児・者 3：養育者及び乳幼児</p> <p>4：子ども・青少年 5：地域 6：事業者</p> <p>7：その他</p>
---	---	--

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
1	よこはまシニアボランティア登録研修会	H26	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	横浜市が実施しているよこはまシニアボランティアポイント事業の研修を身近で受けられるようにし、事業の普及を図る。また、年複数回実施することで地域住民がボランティアに登録できる機会を増やすと共に、ケアプラザでの事業のボランティア活動に関心を持っていただく。	1:高齢者		研修を受講したケアプラザ職員が講師となり、地域住民に対しよこはまシニアボランティアへの登録の説明を行う。	2	11
2	利用者懇談会	H20	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	ケアプラザに登録している団体同士が交流し情報交換をすることで、各団体の活性化につなげる。また、館内の共通ルールの伝達及び確認をすることで、各団体への周知を図る。	5:地域		登録団体が集まり、各団体の活動紹介や情報交換を行う。併せて館内の貸館ルールの伝達を行う。	1	31
3	うたごえ倶楽部	R4	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	懐かしい歌や季節の歌をピアノとギターの伴奏に合わせて歌う機会を設け、閉じこもりや認知症を予防する。	5:地域		ピアノとギターの伴奏に合わせて、唱歌や歌謡曲等をリクエストにこたえながら歌っていただく。会場設営、受付等を地域住民ボランティアに協力していただく。	12	706
4	霧サボ手芸班	H27	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	手芸を通じ、ボランティアで地域に貢献するとともに仲間づくりをうながし、閉じこもりを予防する。近隣学校との連携を通じ、児童・生徒との交流も図る。	5:地域		若葉台特別支援学校の生徒の体に合わせたクッションカバーや布教材を作製する。	24	143
5	まちとも囲碁将棋サロン	R4	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	誰でも気軽に囲碁と将棋を楽しめるサロンを設け、閉じこもりや認知症を予防し、世代間や地域住民同士の交流の機会を作る。	5:地域		だれでも囲碁と将棋を楽しめるように場所と道具を提供する。夏休みには小学生に囲碁を教える世代間交流を行う事業を実施する。	28	126
6	スケッチ水彩画	H28	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	初めての方でも楽しめる指導で水彩画を描き、趣味の幅を広げる。趣味を共有することで閉じこもりや認知症を予防し、世代間交流や仲間づくりをすすめる。	5:地域		初心者向けのスケッチおよび水彩画の教室を開催する。	12	110
7	ぬりえアート	H27	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	誰でも気軽に始められるぬり絵をおこない、趣味にうちこむ楽しみを共有する。閉じこもりや認知症を予防し、仲間作りを進める。	5:地域		マンダラぬり絵を中心に、初級・中級・上級と教材を準備し、講師指導のもと、塗り絵教室を開催する。	12	132
8	もくもくひろば	H26	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	未就園児(0～3歳位)と養育者のふれあいの場を作り、子育ての情報交換やママ友づくりにも役立つ。また養育者の孤立や閉じこもり・虐待を予防する。	3:養育者及び乳幼児		簡単な工作やパネル作り、音楽遊びを通して気軽に雰囲気の中で親子がゆっくりと過ごせる場を設ける。	18	462
9	夏休み子どもプログラム(EV(電気自動車)模型を作ろう)	R4	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	夏休みの子供の居場所を作るとともに、モーターの仕組みをつかった科学実験、モーターを使った自動車模型工作を通して理科への興味を引き出す	4:子ども・青少年		モーターの模型を作りモーターの仕組みを理解し、モーターを用いた自動車を工作する。	1	37
10	夏休み子どもプログラム(キッズチャイニーズ)	H30	4:共催(1と2)	1:優先的に取り組み	夏休みのこどもの居場所を作ることや、異文化体験を目的としている	4:子ども・青少年		簡単な中国語会話や中国の話を聞き、異文化を知る。	1	6
11	夏休み子どもプログラム(ストーンアートに挑戦)	R4	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	近隣の小学生向けに夏休みの工作教室をNPO法人レクタスとの共催で行う。	4:子ども・青少年		NPO法人レクタスの講師を招き、障害を持つ子供とともに工作教室を体験する。	1	40
12	夏休み子どもプログラム(こども囲碁・将棋教室)	H29	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	夏休みのこどもの居場所をつくる。	4:子ども・青少年		囲碁や将棋の初心者の小学生が囲碁・将棋を学ぶ。小学生と地域ボランティアの世代間交流も行う。	5	83
13	冬休み子どもプログラム(書き初め大会)	H25	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	障がい児も参加できる環境を整えた書き初め講座を行うことで、小学生と高校生・住民の世代間交流を図る。	4:子ども・青少年		地域の講師と高校生ボランティアの協力のもと、書き初めを行う。	1	20

■ 事業 1：地域活動交流事業 2：地域包括支援センター運営事業 3：生活支援体制整備事業 4：共催（1と2） 5：共催（1と3） 6：共催（2と3） 7：共催（1と2と3）	■ 事業の性質 1：優先的に取り組みが求められる事業 2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業	■ 主な対象者、従たる対象者 1：高齢者 2：障害児・者 3：養育者及び乳幼児 4：子ども・青少年 5：地域 6：事業者 7：その他
---	---	--

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
14	自然を楽しむ散策の会	H25	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	緑豊かな環境の霧が丘の自然に触れ、街の魅力を再発見するとともに、参加者同士で交流をはかる。	5:地域		緑区ガイドボランティアを中心に、霧が丘近隣の四季折々の植物の解説や地域の歴史を聞きながら歩く。	1	7
15	霧の里清掃(花植え)	H20	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	霧が丘連合自治会の沿道美化に合わせ、霧の里の花壇整備と花植えを行う。	5:地域		霧の里内の花壇等の除草や整備、花植えを通じて、地域住民同士の交流を図る。	2	68
16	はるかぜコンサート	H25	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	ケアプラザ登録団体がコンサートへ参加して日頃の成果を発表することにより、意欲の向上や他団体との交流を図る。	5:地域		日頃の練習の成果を発表する場としてリモートコンサートを開催し、YouTubeにて配信する。	1	117
17	子育てまちともひろば	H28	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	第5木曜日に開催することで木曜日は全て子ども関連事業が開催されることとなる。身近な場所での居場所をつくり、また相談できる場として、木曜日に開催している子育て支援事業充実を図る。	3:養育者及び乳幼児		リトミックやヨガなど養育者の興味のあることで交流し、親子のふれあいの場として提供する。	1	33
18	出張！あおぞら霧が丘ほっと～む	H29	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	障がい者支援事業として気軽に参加できる場を提供し障がいの理解を深める。	2:障害児・者		ケアプラザを利用する登録団体の協力により、歌やヨガ、ダンスを通じて、障害者の方が地域と交流できる場とする。	12	194
19	霧が丘まちとも はつらつ体操	R3	2:地域包括支援センター運営事業	2:発展させるねらい	体操をしたいと思っている人が、気軽に参加できるような環境を作り、まちともづくりから見守りにつながる体操教室とする。	1:高齢者		音楽に合わせたストレッチ運動で体をほぐし、ロコモ予防のためのバランス機能・筋力アップ体操と認知症予防のための脳トレ体操を行なう。地域ボランティアに運営を協力していただき、地域での役割作りを図る。	39	561
20	健康チェックの日	H20	7:共催(1と2と3)	1:優先的に取り組み	日頃から健康を意識し、病気の早期発見、健康増進介護予防活動につなげる機会とする。	5:地域		体組成測定、身長・血圧測定などの計測。骨の強さ測定、血管年齢測定、足指力測定 今年度はコロナ禍のため、感染対策を踏まえた開催方法を保活と定期的な打ち合わせを実施。新メニューである足指力測定の研修も行う。	12	361
21	まちともカフェ	H28	7:共催(1と2と3)	1:優先的に取り組み	地域住民の仲間づくりや閉じこもり予防の支援と認知症への理解を促す。	5:地域		ぬり絵、スケッチ、手芸など趣味を楽しみながら地域の仲間との時間を過ごすとともに、ケアプラザからの認知症に関する情報提供など、日常の中での認知症への理解や支援方法を学ぶ機会を持つ。	36	532
22	認知症サポーター養成講座	H21	4:共催(1と2)	2:発展させるねらい	地域住民に認知症の正しい理解と支援方法を学んでいただくとともに地域のメイトのスキルアップを図る。またサポーターからメイトへの支援もしていく。	5:地域		登録サークル参加者及び地域住民対象に認知症について正しく理解してもらい、認知症の人やその家族を見守り支援する「認知症サポーター」を養成し、さらに発展させメイトの資格取得も促し地域での活動を担える人材を育成する。	2	22
23	行政書士による個別相談会	H24	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	元気な今だからこそ、家族のために、自分のために、誰もが迎えるその時のために、準備しておくことが大切であると考え、遺言・相続・成年後見に関する相談会を企画。	1:高齢者		行政書士による遺言・相続・成年後見に関する無料個別相談会を実施する。	1	2
24	霧が丘版LIFEノート書き方講座	H30	6:共催(2と3)	1:優先的に取り組み	霧が丘地域では高齢化率が高い、老後生活について今から学び備えることが必要である。住民主体で作った「LIFEノート」を活用し、古い支度の普及啓発を行う。	1:高齢者		住民主体で作ったノートや冊子を活用し、古い支度の普及啓発を行う。	4	43
25	介護者のつどい	R1	6:共催(2と3)	1:優先的に取り組み	介護者の精神的な負担を軽減、介護の孤立化を予防し虐待予防を図る。	1:高齢者		家族介護者に施設見学や介護についての情報提供や介護者同士のつながりを作りお茶でリラックスしながら情報交換や体験談などを語り合っていた。原則として偶数月の第4水曜日午後を予定。	4	45
26	世界遺産を学ぼう	R1	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	世界遺産の基礎知識を身に付け、国内外の世界遺産を学ぶことで、知的好奇心を満ち、講師への質疑応答を通して講師や参加者との交流を図る。	5:地域		世界遺産のマイスターを取得した講師より、世界遺産について学ぶ。1回につき、3～4か所の世界遺産に触れることで、国内外に対する見識を深める。知的好奇心を満ちるとともに講座に参加するという外出の機会を増やす。	12	206

■ 事業 1：地域活動交流事業 2：地域包括支援センター運営事業 3：生活支援体制整備事業 4：共催（1と2） 5：共催（1と3） 6：共催（2と3） 7：共催（1と2と3）			■ 事業の性質 1：優先的に取り組みが求められる事業 2：福祉保健活動に発展させることを ねらいとした事業		■ 主な対象者、従たる対象者 1：高齢者 2：障害児・者 3：養育者及び乳幼児 4：子ども・青少年 5：地域 6：事業者 7：その他		
---	--	--	---	--	--	--	--

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
27	敬老月間イベント「シニア向けスマートフォン講座」	R2	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	音楽に合わせて体を動かしたり、楽器を鳴らすことで、身体活動を活発にしたり、心身をリラックスすることで、介護予防に役立てる	1:高齢者		音楽を楽しむことで脳トレや身体活動につなげ、介護予防する。	1	11
28	霧が丘フォトコンテスト2023	R3	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	あるテーマを決めて写真を募集しフォトコンテストを行う。展示観覧の目的で来館する機会を創出し、地域住民同士の交流やケアプラザの周知につなげる	5:地域		今回は「横浜のお気に入りスポット」として写真の募集し館内展示の上、一般投票で優秀賞を決める。	1	9
29	霧が丘川柳2023	R3	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	川柳を広く募集しコンテ用途をすることで、地域住民の交流やケアプラザの周知につなげる	5:地域		「私の健康の秘訣」をテーマに川柳を募集し館内展示の上、一般投票で優秀賞を決める	1	39
30	知っておきたい「薬の話」	R3	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	地域の方の講師による教養講座を開催し、閉じこもり予防、介護予防につなげる。	1:高齢者		「薬の話」について歴史、薬と成人病などとテーマを決めて指導していただく。	4	61
31	夏休み子どもプログラム(牛乳パックで紙すき体験)	R4	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	夏休みの子どもの居場所づくりとして紙すきの教室を行う。た学年の子どもや地域のボランティアなどとの交流を行う。	4:子ども・青少年		牛乳パックから紙を作り、リサイクルの意識を高める	1	28
32	霧サポ交流会	H26	4:共催(1と2)	1:優先的に取り組み	ケアプラザ事業に協力していただいているボランティアとよこはまシニアボランティアの登録者を集め、活動の様子や意見交換をして、今後の活動に役立てていただく。同時にこれからのケアプラザの事業のサポートを依頼する。	5:地域		それぞれのボランティア活動についての発表や報告を行い、交流をする。	1	15
33	霧が丘いきいき健康塾チャタリング体操	R4	6:共催(2と3)	1:優先的に取り組み	敬老月間の特別プログラムとして、多くの方に声をかけケアプラザで楽しみながら体を動かすことで楽しみながら介護予防につなげるために行う。	1:高齢者		懐かしい歌を聞き、歌いながら、元気に身体を動かす体操を行う。	1	27
34	霧が丘いきいき健康塾歌って楽しく健口に	R4	6:共催(2と3)	1:優先的に取り組み	敬老月間の特別プログラムとして、要介護状態にならないために身体づくりのために行う。	1:高齢者		食事の大切さ、栄養を取ることの重要さ及び、筋トレの方法を学ぶ	1	48
35	霧が丘いきいき健康塾フレイル予防のための栄養講座	R5	5:共催(1と3)	1:優先的に取り組み	敬老月間の特別プログラムとして、おいしく食事をするためには何が必要なのかを知り、フレイル予防にもつなげる	1:高齢者		地域とのかかわりや社会とのつながりが大切であること、お口の手入れの大切さを学ぶ。	1	12
40	スマホなんでも相談inまちともカフェ	R4	4:共催(1と2)	1:優先的に取り組み	スマートフォンやタブレットなどの操作上の疑問点に個別にこたえる。講師はよこはまシニアボランティアポイントを利用した講師等に依頼し、ボランティアの機会の創出にも努める。	1:高齢者		「まちともカフェ」のスペースを用いて相談を受け付ける。マンツーマンによる相談とし、ボランティアの活用して運用する。	10	31
41	落語で学ぼう相続のこと	R4	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	相続について学ぶ機会を提供することで、古い支度の意識を高める。また落語を取り入れることで相続への敷居を低くする。	5:地域		R5.10 第一部:落語で学ぼう 相続のこと 第二部:知識ゼロでもわかる相続セミナー	1	35
42	ムーブメントクラス	R4	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	保育園の協力で0～3歳児と養育者を対象に療育で用いられるムーブメント活動を取り入れた親子のふれあい遊びを行う。	3:養育者及び乳幼児		スクーフや風船、音楽を用いたムーブメント活動を通して、子どもの自発性を高め、日常生活での動作やコミュニケーションの取り方などを学ぶ機会を創出する。	4	131
43	もくもくひろばホームカミングデイ	R4	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	もくもくひろばを卒業した幼稚園等のこどもを中心に交流会を持ち、切れ目のない子育て支援を行うとともに、地域での交流の幅を広げる。	3:養育者及び乳幼児		お菓子釣りや輪投げなどお祭り要素を取り入れ、楽しみながら交流するとともに、工作や音楽遊びなどで成長を確認する機会とする。	3	145
44	夏休み子どもプログラム「うちわに絵手紙を描こう」	R5	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	夏休みのこどもの居場所をつくる。	4:子ども・青少年		うちわに絵手紙を描き、表現方法を学ぶ	1	21

■ 事業 1：地域活動交流事業 2：地域包括支援センター運営事業 3：生活支援体制整備事業 4：共催（1と2） 5：共催（1と3） 6：共催（2と3） 7：共催（1と2と3）	■ 事業の性質 1：優先的に取り組みが求められる事業 2：福祉保健活動に発展させることを ねらいとした事業	■ 主な対象者、従たる対象者 1：高齢者 2：障害児・者 3：養育者及び乳幼児 4：子ども・青少年 5：地域 6：事業者 7：その他
---	---	--

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
45	夏休み子どもプログラム「カイコの秘密とまゆ玉工作」	R5	5:共催(1と3)	1:優先的に取り組み	夏休みのこどもの居場所をつくる。また、カイコのまゆから絹が作られることを学び、SDGsの意識を高める。	4:子ども・青少年		カイコの一生を学び、カイコのまゆを利用して工作を行う	1	24
46	もくもくひろばリラックス	R5	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	忙しい子育ての合間にリラックスできる時間が持てるようにヨガを取り入れた活動を行う。養育者の息抜きと交流の場として、また、親子のふれあいの場として設ける	3:養育者及び乳幼児		ベビー&ママヨガの講師を招き、ヨガ体験でリラックスする。	2	48
47	やってみよう！3B体操	R5	6:共催(2と3)	2:発展させるねらい	きりとも元気づくりステーション参加者への活動支援と共に地域の方に地域の活動を紹介します、社会参加の機会を増やす	1:高齢者		遊びの要素を取り入れ、様々な器具を使って行う3B体操を体験する	1	8
48	UR出張相談会	R4	6:共催(2と3)	1:優先的に取り組み	UR賃貸住宅にお住まいの方にケアプラザや包括支援センターの周知をするとともに相談しやすい体制づくりを行う	1:高齢者	5	UR賃貸住宅の集会所に出張し、測定機器を用いた健康チェック及び相談会を行う	4	23
49	リモートシニアヨガ	R5	3:生活支援体制整備事業	1:優先的に取り組み	地域の方にICTを身近に感じていただくことを目的とする。区生活支援コーディネーター連絡会の事業	1:高齢者		東本郷地域ケアプラザをメイン会場とし、オンラインでつなぎ映像を見ながら受講する	2	12
50	霧が丘地区民生委員・児童委員・ケアマネジャー交流会	R5	6:共催(2と3)	1:優先的に取り組み	地域の高齢者を見守るためには民生委員とケアマネジャーの連携が必要と考える。そのためにお互いを知り、困りごと、今後どのようにしたいかを共有することを目的とする	7:その他		高齢者を支援する民生委員とケアマネジャーがグループワークで現状と将来の望む姿を話し合う	1	21
51	ハッピーパパ育児	R3	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	父親ならではの子育てのかかわり方を学び、地域との交流も図る	5:地域		横浜市の父親育児支援事業より講師を派遣していただき、体を使った遊び、絵本読み書きなどを教えていただきながら、父親同士の交流も図る。	3	28
52	親子deヨガクラス	R5	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	忙しい子育ての合間にリラックスできる時間が持てるように親子でできるヨガを取り入れた活動を行う。養育者の息抜きと交流の場として、また、親子のふれあいの場として設ける	3:養育者及び乳幼児		ベビー&ママヨガの講師を招き、ヨガ体験でリラックスする。	1	34
53	・50年前の十日市場・霧が丘・長津田の風景写真で街歩き	R5	3:生活支援体制整備事業	1:優先的に取り組み	地域の方にICTを身近に感じていただくことを目的とする。区生活支援コーディネーター連絡会の事業	1:高齢者		十日市場地域ケアプラザをメイン会場とし、オンラインでつなぎ映像を見ながら受講する	1	17
54	公園であそぼう	R5	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	外の自然を見て触って、感じて、五感を使って楽しみながら、子育ての悩み相談や、近所に住む方との国際交流も含めた交流の場を設ける。子育て支援拠点いっぽ、国際交流ラウンジとの共催事業。	3:養育者及び乳幼児		緑区のケアプラザがそれぞれの近隣の公園で1年間持ち回りで行う。子育て支援の参加者のみならず、公園に居合わせた親子や外国人の親子などを対象とし、ケアプラザの周知にも努める。	1	60
55	ムーブメントクラス	R5	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	子育て支援事業として0歳～3歳の子どもとその養育者の交流、情報交換の機会を持つ。さらに療育知識のあるまなびの森保育園の職員が子育て中の療育の相談に対応する。	3:養育者及び乳幼児		まなびの森保育園から、療育知識のある職員に来ていただき、身体を動かして「できてうれしい」「もっとやりたい」という気持ちを引き出し、子どもの自立心を育てる。	4	131
56	オンラインピラティス	R5	5:共催(1と3)	1:優先的に取り組み	地域の方にICTを身近に感じていただくことを目的とする。区生活支援コーディネーター連絡会の事業	1:高齢者		東本郷地域ケアプラザをメイン会場とし、オンラインでつなぎ映像を見ながら受講する	1	10
57	子育て座談会	R5	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	子育て中のお母さんから、子育てをしている中で具体的にどんな手助けや声掛けがあるとよいか、現状のニーズについて率直な意見を聞き、今後霧が丘の子育て支援活動(地域ケアプラザ等での事業やプログラムなど)に活用する。	3:養育者及び乳幼児		霧が丘地域に住む子育て中の保護者5組に来ていただき、ざっくばらんに話をさせていただく。緑区の子育て支援者とも共有する。	1	11

■ 事業 1：地域活動交流事業 2：地域包括支援センター運営事業 3：生活支援体制整備事業 4：共催（1と2） 5：共催（1と3） 6：共催（2と3） 7：共催（1と2と3）	■ 事業の性質 1：優先的に取り組みが求められる事業 2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業	■ 主な対象者、従たる対象者 1：高齢者 2：障害児・者 3：養育者及び乳幼児 4：子ども・青少年 5：地域 6：事業者 7：その他
---	---	--

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
58	出張相談会「介護保険」	R6	6:共催(2と3)	1:優先的に取り組み	地域住民に「介護保険制度」について知ってもらい、介護や支援が必要な方が早期に相談に来られ、必要なサービスにつながることを目的とする。	1:高齢者		R6.2.27 GT1住民向けに「介護保険制度」についてパワーポイントを使用して説明。	1	37
59	チームオレンジ 映画「オレンジ・ランプ」上映会	R6	7:共催(1と2と3)	1:優先的に取り組み	・チームオレンジの啓発活動 ・多世代の方が認知症について考えるきっかけづくり	5:地域		R6.3.24 映画「オレンジ・ランプ」上映会 若年性認知症と診断された方の実話をもとに描かれた映画。	1	41
60	チームオレンジ 「ロバ隊長」を作ろう	R6	7:共催(1と2と3)	1:優先的に取り組み	・チームオレンジの啓発活動 ・認知症キャラバン・メイトのマスコット作りを通して、認知症について知ってもらい、認知症について考えるきっかけをつくる。	5:地域		R5.10 認知症キャラバン・メイトのマスコットをフェルトで製作するためのキット作り。	2	8
61	もくもくプラス親子リトミック	R5	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	子育て支援事業として0歳～3歳の子どもとその養育者の交流、情報交換の機会を持つ。さらにNPO法人リトミック研究センター指導資格所持ピアノ講師の先生に、親子で楽しめるリトミックで子供との交流の場を作る。	3:養育者及び乳幼児		奇数月第4木曜日開催 NPO法人リトミック研究センター指導資格所持ピアノ講師の先生が親子で楽しめるリトミックを行う。	1	25